

成果指標 7. 通学路安全率

子どもたちが毎日安全に通学するために、歩道整備が求められています。このため、通学路の安全性を示す成果指標として、通学路における歩道の整備済み延長の割合を採用しています。

$$\text{通学路安全率} = \frac{\text{歩道が整備されている延長}}{\text{通学路延長}}$$

* 対象道路：国道、県道のうち、通学路に指定されている路線の延長約 690km

* 歩道が整備されている延長とは、通学路のうち、車道と分離された歩道が整備されている延長

成果に向けた取組み

■ 子どもたちが安全に通学できる生活環境の実現

通学路における歩道整備を進め、歩行者空間の確保を図るとともに、子どもたちが安全に通学できる生活環境の実現を目指します。

■ 歩道整備に際しては、バリアフリー性を確保

歩道の整備に際しては、自転車や車いすの方々も快適に通行ができるよう、幅の確保や段差の解消などバリアフリー整備を目指します。

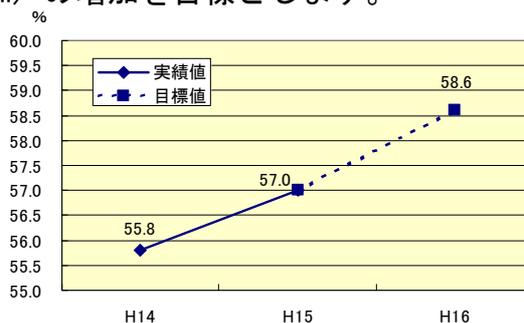


成果指標の動向

- 通学路安全率は、平成 14 年度の 55.8% (385.7km) から、平成 15 年度の 57.0% (393.9km) へと 1.2% (8.2km) 増加し、目標を達成しました。

- 平成 16 年度は、緊急性の高いところから通学路の歩道整備を進めることにより、平成 14 年度実績から 2.8% (19.3km) の増加を目標とします。

平成 14 年度の実績		55.8% (385.7km)
平成 15 年度	計画	57.0% (393.7km)
	実績	57.0% (393.9km)
平成 16 年度の目標		58.6% (405.0km)



達成度報告（平成 15 年度の成果）

■ 平成 15 年度に供用した主な箇所

路線名	箇所名	延長	整備内容
①国道 160 号	七尾市佐味	0.2km	歩道整備（幅員 3.5m）
②国道 249 号	輪島市稲舟～塚田	0.1km	歩道整備（幅員 3.5m）
③(主)小松山中線	加賀市森～上野	0.1km	歩道整備（幅員 3.5m）
④(一)松本木津線	松任市松本～笠間	0.2km	歩道整備（幅員 3.5m）

③(主)小松山中線



<金沢市周辺拡大図>



①国道 160 号



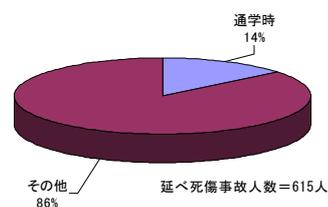
④(一)松本木津線



就園児・小学生の通学時の安全対策

石川県内の就園児および小学生の死傷事故人数に占める通学時死傷事故人数の割合は、平成 15 年で 14%ですが、まだ 88 人の死傷事故が発生しており、早急な歩道の整備等による安全対策が望まれています。

就園児・小学生の通行目的別死傷事故人数
(平成15年)



資料：国土交通省調

業績計画（平成 16 年度の取組み）

■ 平成 16 年度に供用を予定している主な箇所

路線名	区間	延長	整備内容
①国道 157 号野々市拡幅	金沢市横川地区	0.4km	歩道整備（幅員 3.0m）
②国道 249 号	穴水町中居～比良	0.3km	歩道整備（幅員 3.5m）
③国道 305 号	加賀市下河崎～南郷町	0.4km	歩道整備（幅員 3.5m）
④（一）高松内灘線	かほく市遠塚～ <small>うちひすみ</small> 内日角	0.3km	歩道整備（幅員 2.5m）

②国道 249 号



①国道 157 号野々市拡幅



<金沢市周辺拡大図>



③国道 305 号



④（一）高松内灘線

